

主な内容

- 2面 論説 マイナンバー制度
番号情報管理の徹底を
陳情のひとつ
- 2面 当面の問題シリーズ109
- 4~6面 第48回定期大会議案

東京税政連

発行所 東京税理士政治連盟
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-11-1
税理士会館別館3F
電話 (03) 3356-4479
【URL】http://www.t-zeisei.jp/
編集発行人 中川 常彦
広報委員長



消費税

複数税率でなく単一税率で

法人税

代替財源では中小に配慮を

平成26年の事業年度が始まった。本連盟は、8月19日開催の総務会で承認された7議案をもって、9月16日には第48回目の定期大会を迎える。

8月上旬には、各省庁の来年度概算要求に対応するため、「税理士による国会議員等後援会」の協力のもと、陳情を行った。(関連記事2面参照)。混乱を招くことが必定である消費税の軽減税率の導入や、法人税の実効税率の引き下げに伴う代替財源、なかんずく課税ベースの拡大についての動向には注視するとともに、迅速な対応を行いたい。

税制改正の陳情開始

後援会の
支援受け

本連盟は6月26日平成27年度税制改正に関する要望を決定後、平成27年度の税制改正に向けて活動を開始した。

国対委員会(遠藤委員長)と後援会対策委員会(秋元委員長)は、関係税政連及び税理士による国会議員等

後援会に対し、関係国会議員への陳情活動を実施するよう要請した。

7月22日の白眞勲議員(参・全国比例)への面談を皮切りに、8月5日、6日の両日は議員会館を中心に一斉陳情を展開した。来年度の改正において

重に行うことの2点を挙げ、これらを中心に陳情活動を展開する。

直接、面会ができた議員は以下のとおり。8月20日現在(敬称略・順不同)

【7月22日】白眞勲(民主・参・全国比例)

【7月30日】海江田万里(民主・東京1区) △太田昭宏(公明・東京12区) △長島昭久(民主・東京21区)

【8月5日】山田美樹(自民・東京1区) △越智隆雄(自民・東京6区) △菅原一秀(自民・東京9区) △松島みどり(自民・東京16区) △平沢勝栄(自民・東京17区) △菅直人(民主・東京18区) △山口那津男(公明・参・東京都) △佐藤ゆかり(自民・参・全国比例区) △片山さつき(自民・参・全国比例区)

【8月6日】辻清人(自民・東京2区) △松原仁(民主・東京3区) △平将明(自民・東京4区) △小池百合子(自民・東京10区) △青木愛(生活・東京12区)



は、重点要望項目として①消費税の単一税率を維持すること②法人税の実効税率の引き下げに伴う、課税ベースの拡大等については、中小法人の課税のあり方を考慮の上、慎重に陳情する内藤会長(右から2人目)らに於て、衆院第一議員会館

【8月8日】中川雅治(自民・参・東京都)

提出議案を承認

総務会と単位税政連会長幹事長会議同時開催

本連盟は8月19日、東京税理士会館において総務会を開催し、9月16日開催の第48回定期大会に提案する7議案の審議を行った。

当日は、昨年末で総務会終了後に開催していた単位税政連会長・幹事長会議と同時に開催し、各議案について意見を求め、次いで総務会構成員による審議という進行で行った。

第48回定期大会・研修会のご案内

と き 平成26年9月16日(火)
と ころ 京王プラザホテル南館4階「錦の間」
新宿区西新宿2-2-1 ☎03-3344-0111(代)

<研修会>
◇開催時間 午後1時~午後2時
◇講師 衆議院議員 平沢 勝栄 先生
(自由民主党・東京17区選出)
◇テ マ 最近の政局について—平成27年度税制改正議論を含む—

東京税理士会「研修細則」に定める「税理士会員が受講する研修」に該当します。研修履修カードをご持参下さい。

<第48回定期大会>
◇開催時間 午後2時15分~午後5時
◇議 案 第1号議案 平成25年度運動経過並びに組織活動報告承認の件
第2号議案 平成25年度収支決算報告承認の件
第3号議案 東京税理士政治連盟規約の全部改正承認の件
第4号議案 平成26年度運動方針決定の件
第5号議案 平成26年度組織活動方針決定の件
第6号議案 平成26年度収支予算決定の件
第7号議案 大会決議承認の件

<懇親会>
◇開催時間 午後5時30分~午後7時
◇会 場 南館4階「扇の間」
◇会 費 3,000円
◇来 賓 衆参国会議員、東京都議会議員 等

代議員に選出されている方以外も、是非ご出席下さい。

こんにちは、会長です

今年も来年度の税制改正の季節が巡ってきました。

別掲のとおり、本連盟は、後援会の応援を受けて、8月をはじめに東京

選出の衆・参国会議員に陳情を実施しました。「何故この時期に陳情?」と思われる会員もいらっしゃるでしょう。

各省庁は、8月末に来年度予算の概算要求を提出しました。その際に税

制改正の要望も提出して正の季節が巡ってきました。これは、「補助金がダメなら税制で」ということなのでしょう。

は、後援会の応援を受けて、8月をはじめに東京選出の衆・参国会議員に陳情を実施しました。

「何故この時期に陳情?」と思われる会員もいらっしゃるでしょう。この概算要求も税制改正の要望も自民党の各部会が了承したうえで提出されます。

党税調における個別項目の審議は部会の要望が優先されます。したがって部会の要望項目でない項目を議論の場に引き上げるには相当のエネルギーを要します。その部会

に、後援会の応援を受けて、8月をはじめに東京選出の衆・参国会議員に陳情を実施しました。

「何故この時期に陳情?」と思われる会員もいらっしゃるでしょう。この概算要求も税制改正の要望も自民党の各部会が了承したうえで提出されます。

決定するようになっていきます。そのため、全国15税理士会は、大綱の審議を睨みながら年末年始の休暇、確定申告の期間中という極めて過酷なスケジュールの中で3月末までに意見書を作成していま

か。税制、なかんずく租税特別措置は「第二の補助金」ともいわれる所以でしょう。

この概算要求も税制改正の要望も自民党の各部会が了承したうえで提出されます。

私たちが、意見書の作成に当たられた東京税理士会の関係者の熱意と努力に敬意を表することも残るための大切なアイテムなのだから。

私たちが、意見書の作成に当たられた東京税理士会の関係者の熱意と努力に敬意を表することも残るための大切なアイテムなのだから。

私たちが、意見書の作成に当たられた東京税理士会の関係者の熱意と努力に敬意を表することも残るための大切なアイテムなのだから。

私たちが、意見書の作成に当たられた東京税理士会の関係者の熱意と努力に敬意を表することも残るための大切なアイテムなのだから。



8月初旬に税制改正に関する陳情を行った。本連盟の重要要望項目についてご理解頂いた議員も多く、引き続き陳情活動を行うことの重要性を感じる。税理士会は消費税の単一税率を維持した上での低所得者への対策を図るべきとの立場だが、軽減税率導入を公約し当選した議員に対してより一層の活動が必要だ▼重要要望項目で中小法人への課税のあり方も訴えたが、ある議員は「中小法人は労働者を雇用し、社会保険も負担しているのだから、皺寄せが中小法人へくるのはいかげなものか」との趣旨を主張されたことが心に残る。中小法人の代弁者でもある税理士がさらなる要望を展開すべきであろう▼ベンチャー起業の支援策として650万円の生活費を2年間支給するというものが話題になった。資金面の支援は必要であるが、それではサラリーマンの延長ではない。さらに革新的な技術でもベンチャー企業のものの中々受け入れず、そのうち消えていくといった社会的なメカニズムを変える必要がある。技術立国である日本において利権絡みや政争といった低次元の話で画期的な技術が握り潰されるようなことがあってはならない。デフォルト危機が世界のあちこちで巻き起こっている中で生き残るための大切なアイテムなのだから。